

日 本 国 特 許 庁

PATENT OFFICE  
JAPANESE GOVERNMENT

US

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.



出 願 年 月 日

Date of Application:

2000年 5月12日

出 願 番 号

Application Number:

特願2000-144637

出 願 人

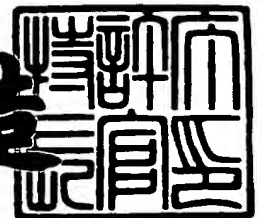
Applicant(s):

日本電気株式会社

2001年 3月 9日

特許庁長官  
Commissioner,  
Patent Office

及川耕造



出証番号 出証特2001-3017351

【書類名】 特許願

【整理番号】 68501837

【提出日】 平成12年 5月12日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 G06F 13/00

【発明者】

    【住所又は居所】 東京都港区芝五丁目7番1号 日本電気株式会社内

    【氏名】 古閑 孝博

【特許出願人】

    【識別番号】 000004237

    【氏名又は名称】 日本電気株式会社

【代理人】

    【識別番号】 100084250

    【弁理士】

    【氏名又は名称】 丸山 隆夫

    【電話番号】 03-3590-8902

【手数料の表示】

    【予納台帳番号】 007250

    【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

    【物件名】 明細書 1

    【物件名】 図面 1

    【物件名】 要約書 1

    【包括委任状番号】 9303564

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 双方向型放送配信方法およびシステム

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 ユーザの個人情報および／又は他の外的な情報に基づいて販売促進の基準となるポリシー情報を作成する作成ステップと、

番組もしくは広告を放送する放送ステップと、

ネットワークに接続されたユーザ端末により前記放送信号を受信する受信ステップと、

前記受信した放送信号から商品に関する情報を選択し蓄積する選択ステップと、

前記選択したことをユーザ ID と共に前記ネットワークを介してサービスシステムに送信する送信ステップと、

前記送信された情報を受信し、その情報と前記作成されたポリシー情報とに基づいてそのユーザに対する詳細情報を作成する作成ステップと、

前記ユーザが前記蓄積された情報を閲覧し、かつその情報に基づいてユーザがアクセスした場合、それに応じて前記詳細情報を前記サービスシステム内の前記ユーザ専用のプライベートページに掲載する掲載ステップと、

前記ユーザによる前記選択ステップを含むアクセスに応じて前記ポリシー情報を再設定し最適化する最適化ステップとを有する双方向型放送配信方法。

【請求項 2】 前記ユーザが前記掲載された詳細情報に基づいて行うアクセスに応じて前記最適化を行うことを特徴とする請求項 1 記載の双方向型放送配信方法。

【請求項 3】 前記掲載された詳細情報に基づいて行うアクセスは商品の予約を行うアクセスを含むことを特徴とする請求項 2 記載の双方向型放送配信方法。

【請求項 4】 放送ステップは、前記番組もしくは広告を所定のプログラム情報と共に放送し、前記選択ステップは、前記受信した放送信号から商品に関する概略情報を前記プログラム情報に基づいて抽出することを特徴とする請求項 1 記載の双方向型放送配信方法。

【請求項 5】 番組もしくは広告を放送する放送システムと、ネットワーク上に配されたユーザ端末及びサービスシステムとからなる双方向型放送配信システムであって、

前記ユーザ端末は、

前記放送信号を受信する受信手段と、

前記受信した放送信号から商品に関する情報を選択し蓄積する選択手段と、

前記選択したことをユーザ ID と共に前記ネットワークを介して前記サービスシステムに送信する送信手段と、

前記サービスシステムから送信される前記選択した商品に関する詳細情報を表示する表示手段とを有し、

前記サービスシステムは、

前記ユーザの個人情報および／又は他の外的な情報に基づいて販売促進の基準となるポリシー情報を作成する作成手段と、

前記ユーザ端末の送信手段から送信された情報を受信しその情報と前記作成されたポリシー情報とに基づいてそのユーザに対する詳細情報を作成する作成手段と、

前記ユーザが前記蓄積された情報を閲覧し、かつその情報に基づいてユーザがアクセスした場合、それに応じて前記詳細情報を前記ユーザ専用のプライベートページに掲載する掲載手段と、

前記ユーザによる前記選択ステップを含むアクセスに応じて前記ポリシー情報を再設定し最適化する最適化手段とを有することを特徴とする双方向型放送配信システム。

【請求項 6】 前記最適化手段は、前記ユーザが前記掲載された詳細情報に基づいて行うアクセスに応じて前記最適化を行うことを特徴とする請求項 5 記載の双方向型放送配信システム。

【請求項 7】 前記掲載された詳細情報に基づいて行うアクセスは商品の予約を行うアクセスを含むことを特徴とする請求項 6 記載の双方向型放送配信システム。

【請求項 8】 放送システムは、前記番組もしくは広告を所定のプログラム

情報と共に放送し、前記選択手段は、前記受信した放送信号から商品に関する概略情報を前記プログラム情報に基づいて抽出することを特徴とする請求項 5 記載の双方向型放送配信システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、放送およびネットワークを通じて商品を購入する双方向型放送配信方法およびシステムに関する。

【0002】

【従来の技術】

衛星放送とネットワークを用いて、製品のオンラインショッピングやアンケートなどを行う従来の広告の放送配信方法においては、衛星放送を介してユーザへ広告を行い、その広告に対するユーザの反応をネットワークを介して入手している。

【0003】

図 6 に従来の広告の放送配信システムを示す。

図 6 において放送配信システムは、ユーザ端末 240 と、放送局システム 230 と、これらを相互に接続するネットワーク 300 と、衛星 260 とから構成されている。

【0004】

広告主は、広告代理店に広告を依頼し、広告代理店は広告を作成して、放送局へ作成した広告を送信し、この広告の放送を依頼する。放送局は放送局システム 230 を用いて、放送依頼された広告を衛星 260 を介してユーザ端末 240 へ放送する。

【0005】

ユーザ端末 240 は、受信した広告を視聴し、その広告に該当する商品に興味をもてば、その商品を販売している販売店に電話をかけるか、ユーザ端末 240 に接続されたネットワーク 300 を介してオンラインショッピングを行うか、あるいは実際に実店舗へ行き購買するか購買予約を行う。このとき、ユーザが視聴

した広告の内容は、その広告を受信した視聴者の性別、年齢などの属性情報などに関係なく一様であり違いはない。

【 0 0 0 6 】

【発明が解決しようとする課題】

しかし、この従来の広告の放送配信システムには、次のような問題点があった。

第 1 の問題点は、放送を介して視聴者に提供される番組もしくは広告を、視聴者が閲覧したという情報、または閲覧を希望したことを示す情報を、正確に管理していないため、これらの情報を正確に測定できないということである。

【 0 0 0 7 】

第 2 の問題点は、放送を介して視聴者に提供される番組もしくは広告を、視聴者が閲覧したという情報、または閲覧を希望したことを示す情報を、番組内容もしくは広告内容ヘリアルタイムでフィードバックしていないため、購買層、顧客、時期および時間帯などの情報に対して、放送配信する番組の内容もしくは割引額面や景品などの販売促進内容をリアルタイムで最適化することが困難であるということである。

【 0 0 0 8 】

従って、本発明は以上の問題点を解決し、上記販売促進内容をリアルタイムで最適化することのできる双方向型放送配信方法および双方向型放送配信システムを提供するものである。

【 0 0 0 9 】

【課題を解決するための手段】

かかる目的を達成するために、本発明による双方向型放送配信方法においては、ユーザの個人情報および／又は他の外的な情報に基づいて販売促進の基準となるポリシー情報を作成する作成ステップと、番組もしくは広告を放送する放送ステップと、ネットワークに接続されたユーザ端末により放送信号を受信する受信ステップと、受信した放送信号から商品に関する情報を選択し蓄積する選択ステップと、選択したことをユーザ ID と共にネットワークを介してサービスシステムに送信する送信ステップと、送信された情報を受信しその情報と作成されたポ

リシー情報とに基づいてそのユーザに対する詳細情報を作成する作成ステップと、ユーザが蓄積された情報を閲覧し、かつその情報に基づいてユーザがアクセスした場合、それに応じて詳細情報をサービスシステム内のユーザ専用のプライベートページに掲載する掲載ステップと、ユーザによる選択ステップを含むアクセスに応じてポリシー情報を再設定し最適化する最適化ステップとを有している。

#### 【0010】

また、本発明による双方向型放送配信システムにおいては、番組もしくは広告を放送する放送システムと、ネットワーク上に配されたユーザ端末及びサービスシステムとからなる双方向型放送配信システムであって、上記ユーザ端末は、放送信号を受信する受信手段と、受信した放送信号から商品に関する情報を選択し蓄積する選択手段と、選択したことをユーザIDと共にネットワークを介してサービスシステムに送信する送信手段と、サービスシステムから送信される選択した商品に関する詳細情報を表示する表示手段とを有し、上記サービスシステムは、ユーザの個人情報および／又は他の外的な情報に基づいて販売促進の基準となるポリシー情報を作成する作成手段と、ユーザ端末の送信手段から送信された情報を受信しその情報と作成されたポリシー情報とに基づいてそのユーザに対する詳細情報を作成する作成手段と、ユーザが蓄積された情報を閲覧し、かつその情報に基づいてユーザがアクセスした場合、それに応じて詳細情報をユーザ専用のプライベートページに掲載する掲載手段と、ユーザによる選択ステップを含むアクセスに応じてポリシー情報を再設定し最適化する最適化手段とを有している。

#### 【0011】

##### 【発明の実施の形態】

以下、本発明の実施の形態を図面と共に説明する。

本実施の形態による双方向型放送配信ビジネスシステムおよび双方向型放送配信ビジネスの方法は、放送を介して視聴者に提供される番組もしくは広告を、視聴者が閲覧したという情報、または閲覧を希望したことを示す情報を、ネットワーク上のサーバに蓄積することにより、番組もしくは広告の視聴者に対する効果

を測定できるようにしたことを特徴とする。

また、この効果測定結果を広告の内容にフィードバックし最適化することにより、広告の効果を増大させることができることを特徴とする。

【 0 0 1 2 】

はじめに、本実施の形態では、放送配信により視聴者に配布され、電子的なメールに添付して複数の第三者に送付でき、興味を持ったユーザがクリックすることにより、予めプログラムされた内容を実行し、例えば商品情報やクーポン等の販売促進メニュープログラムの集合体を「多機能アイコン」と称する。

【 0 0 1 3 】

図 1 は本実施の形態による双方向型放送配信システムを示す構成図である。

まず、システムの概略的な動作を説明する。

図 1 において、広告主システム 1 0 は、ユーザがダウンロードする商品の詳細情報の内容を決定する際の基準となるポリシー情報を広告代理店システム 2 0 へ送信し、広告代理店システム 2 0 が上記ポリシー情報とその ID であるポリシー ID を、ネットワーク 1 0 0 を介してサーバとデータベースなどから構築されるサービスシステム 5 0 へ送信し登録する。

【 0 0 1 4 】

広告代理店は、広告主の依頼により、広告代理店システム 2 0 で上述の多機能アイコンを用いて広告および販促情報を作成し、広告代理店システム 2 0 は、作成した広告および販促情報の放送配信依頼と送信を放送局システム 3 0 に対して行う。

【 0 0 1 5 】

放送局システム 3 0 は、ユーザがダウンロードする番組に関する詳細情報の内容を決定する際の基準となるポリシー情報に ID を割り振り、そのポリシー ID とポリシー情報を、ネットワーク 1 0 0 を介して、サーバとデータベースなどから構築されるサービスシステム 5 0 へ送信し登録する。

【 0 0 1 6 】

放送局システム 3 0 は、放送局が多機能アイコンを用いて作成した番組、もしくは広告代理店から放送配信を依頼された広告、販促情報を多機能アイコンのブ



ログラム情報と共に衛星60を介して放送配信する。

【0017】

ユーザは、放送局システム30が放送配信した番組もしくは広告を、ユーザ端末40で受信して表示画面に表示し、表示画面上の多機能アイコンの例えば「選択」ボタンを選択することで、選択された多機能アイコンをユーザ端末40に記録し、かつ、ネットワーク100を介してサービスシステム50に記録する。この場合、ユーザ端末40に記録される情報としては、例えばユーザが関心をもった商品に関する要約的な概略情報を多機能アイコンにより抽出して備忘録的に記録する。

【0018】

後日、任意の時間にユーザ端末40内の多機能アイコンを動作させることができる専用のホームページ（以下、プライベートページと称する）を起動すると、ユーザ端末40はユーザIDを、ネットワーク100を介してサービスシステム50へ送信し、かつ、多機能アイコンIDをユーザ端末40とサービスシステム50との間で送受信して同期をとる。

【0019】

次に、ユーザ端末40は、同期後のサービスシステム50内のユーザ専用プライベートページを、ネットワーク100を介してダウンロードして画面に表示する。このとき、サービスシステム50では、アクセスしてきたユーザ端末40のユーザIDおよびユーザ端末40内に蓄積されている多機能アイコンIDをデータベース化して管理する。

【0020】

次に、ユーザが自分のユーザ端末40のプライベートページ上で多機能アイコンを選択することにより、選択した多機能アイコンIDとユーザIDを、ネットワーク100を介してサービスシステム50へ送信する。

【0021】

サービスシステム50は、ユーザの選択した多機能アイコンIDとユーザIDをユーザ端末40から受信して、放送局システム30、広告代理店システム20または広告主システム10から受信したポリシー情報を参照して詳細情報の内容

を決定し、決定した詳細情報の内容に従ってサービスシステム50内のユーザ専用プライベートページを準備し、ユーザ端末40はこの詳細情報を、ネットワーク100を介してダウンロードして画面に表示し、例えば、ユーザは所望の商品の予約を画面を介して指示する。

【0022】

サービスシステム50は、ユーザが指示した予約処理を行うとともに、該当商品に関連した付加情報をユーザ端末40へ送信して、新たなビジネスチャンスを作る。

【0023】

サービスシステム50は、放送を介して視聴者に提供された番組もしくは広告を視聴者が閲覧したという情報、または閲覧を希望したことを示す情報を、放送局システム30、広告代理店システム20または広告主システム10、あるいはその全てに対して送信し、マーケティング・データ提供サービスを行う。

【0024】

放送局システム30は、サービスシステム50から受信したマーケティング・データを、番組の内容へフィードバックさせ、番組に関する詳細情報のポリシーの内容を再設定し、最適化する。

【0025】

広告主システム10および広告代理店システム20は、サービスシステム50から受信したマーケティング・データを、広告のポリシー情報へフィードバックさせ、広告のポリシー情報の内容を再設定し、最適化する。

【0026】

次に、システムのさらに詳細な構成および動作について説明する。

図1において、本実施の形態による双方向型放送配信システムは、広告主システム10と、広告代理店システム20と、放送局システム30と、ユーザ端末40と、サービスシステム50と、これらを相互に接続する通信ネットワークであるネットワーク100と、衛星60とから構成されている。

【0027】

広告主システム10は、顧客層情報、顧客情報等のユーザの個人情報や、季節

等の時期および時間帯などの外的な情報ごとに、さらにそれらの組み合わせごとに、売上高や利益率が増大するように、多機能アイコンの詳細情報における広告や販売促進内容、すなわち割引額面や景品などの内容を決定するときに基準となるポリシー情報を、広告代理店システム 2 0 またはサービスシステム 5 0 へ送信する機能を有する。

## 【 0 0 2 8 】

広告代理店システム 2 0 は、広告主システム 1 0 から提供されたポリシー情報にポリシー I D を割り当てて、そのポリシー情報とポリシー I D をサービスシステム 5 0 へ送信する機能を有する。また広告代理店は、広告主システム 1 0 からの依頼に基づいて、広告代理店システム 2 0 において多機能アイコンを用いて広告および販売促進情報を作成し、広告代理店システム 2 0 は、その広告および販売促進情報を放送局システム 3 0 へ送信する機能を有する。

## 【 0 0 2 9 】

放送局システム 3 0 は、放送局が作成したポリシー情報にポリシー I D を割り当てて、そのポリシー情報とポリシー I D をサービスシステム 5 0 へ送信する機能を有する。また、放送局が作成した番組および広告代理店システム 2 0 から受信した広告を、衛星 6 0 を介して複数のユーザ端末 4 0 へ放送する機能を有する。

## 【 0 0 3 0 】

ユーザ端末 4 0 は、衛星 6 0 から受信した番組もしくは広告を画面に表示し、表示画面上の多機能アイコンのボタンを選択することにより、ユーザが興味を持った広告に該当する多機能アイコンを、ユーザ端末 4 0 内の自分専用のプライベートページに記録する機能を有する。

## 【 0 0 3 1 】

またユーザ端末 4 0 は、ユーザがプライベートページを起動すると、自動的にユーザに割り当てられた I D であるユーザ I D を、ネットワーク 1 0 0 を介してサービスシステム 5 0 へ送信し、かつ、端末内に記録されている多機能アイコンが有する多機能アイコン I D をサービスシステム 5 0 との間で送受信することにより、ユーザ端末 4 0 内のプライベートページが記録している多機能アイコンと

サービスシステム 5 0 内の該当するユーザ専用のプライベートページに記録されている多機能アイコンとの同期をとる機能を有する。

## 【 0 0 3 2 】

さらに、ユーザ端末 4 0 は、一度、端末内に記録し、かつ、再度表示画面上に表示された多機能アイコンを選択することにより、ユーザのユーザ ID と多機能アイコンに該当する多機能アイコン ID を、ネットワーク 1 0 0 を介してサービスシステム 5 0 へ送信し、その多機能アイコンに該当する詳細情報をサービスシステム 5 0 からダウンロードし、画面上に表示する機能を有する。

## 【 0 0 3 3 】

サービスシステム 5 0 は、本実施の形態によるサービスを利用するためにユーザが登録したユーザの個人情報（以下、顧客情報と称する）にユーザ ID を割り当てて、このユーザ ID と該当する顧客情報とをサービスシステム 5 0 に登録する機能を有し、この利用登録後、ユーザに対して、ネットワーク 1 0 0 を介した通話料金が無料のメール機能使用、ワンクリックでの TV での懸賞応募、商品購入、資料請求、予約等のサービス利用をネットワーク 1 0 0 を介して提供する機能を有する。

## 【 0 0 3 4 】

また、サービスシステム 5 0 は、ユーザ端末 4 0 内に記録されているすべての多機能アイコン ID とユーザ ID とを関連付けた情報をデータベース化して管理し、ユーザ端末 4 0 から受信したユーザ ID と多機能アイコン ID を基に、まず、そのユーザ ID に該当する顧客情報を検索し、この顧客情報と、ユーザ ID と、多機能アイコン ID と、そのときの季節等の時期や時間帯などの外的情報とを入力情報とし、広告主システム 1 0 から受信したポリシー情報を参照しつつ、ユーザ端末 4 0 がダウンロードする詳細情報の内容を決定して、その決定した詳細情報の内容に詳細情報 ID を割り当てて、この詳細情報 ID と該当する多機能アイコン ID およびユーザ ID を管理し、詳細情報 ID に該当する内容、例えば広告や販売促進情報の場合は割り引き額面が記載されたボタンや景品内容が記載されたボタン等の詳細情報のソフトウェア部品を、サービスシステム 5 0 内のユーザ専用のプライベートページの詳細情報画面上に配置する機能を有する。

【 0 0 3 5 】

さらに、サービスシステム 5 0 は、例えば商品の予約者のユーザ端末 4 0 に対して、その商品に関連する情報を付加した多機能アイコンを、ネットワーク 1 0 0 を介して送信する付加情報提供機能を有する。

【 0 0 3 6 】

さらにまた、サービスシステム 5 0 は、ユーザがネットワーク 1 0 0 を介して行った詳細情報閲覧の回数と、予約数と、閲覧や予約を行ったユーザの年齢、性別、地域および職種などの匿名の顧客情報などを管理しているため、その詳細情報閲覧回数や予約数と、匿名の顧客情報と、放送局や広告主が決定したポリシー情報との相関関係を整理した結果を、効果測定結果やマーケティングデータとして、放送局システム 3 0、広告代理店システム 2 0 または広告主システム 1 0 に送信する機能を有する。

【 0 0 3 7 】

さらに、サービスシステム 5 0 は、サービスシステム 5 0 の機能（多機能アイコンの機能も含む）が利用されたとき、その利用者または利用システムに対して、その機能の利用に伴うトランザクション処理ごとの課金処理を行う機能を備えている。

【 0 0 3 8 】

次に、図 1、2、3、4 及び 5 を参照して本実施の形態の動作について詳細に説明する。

図 2 を参照すると、ユーザはサービス利用のために、あらかじめユーザの住所、氏名、誕生日等の個人情報（以下、顧客情報と称する）をサービス提供会社に無料の利用登録（ステップ A 1）をしておくことにより、サービス提供会社はこの顧客情報にユーザ ID を割り当てて、このユーザ ID と該当する顧客情報とをネットワーク 1 0 0 に接続されたサービスシステム 5 0 に登録する（ステップ A 2）。

【 0 0 3 9 】

この利用登録後、ユーザはネットワーク 1 0 0 を介した通話料金が無料のメール機能使用、ワンクリックでの TV での懸賞応募、商品購入、資料請求、予約等

のサービス利用が可能になる。

【 0 0 4 0 】

次に、広告主システム 1 0 は、多機能アイコンの詳細情報における広告や販売促進内容、すなわち割引額面や景品などの内容を決定するときに基準となるポリシー情報を、顧客層情報、顧客情報や、季節等の時期および時間帯などの外的情報ごとに、さらにそれらの組み合わせごとに、売上高や利益率が増大するように、広告代理店システム 2 0 との間でデータ通信することにより決定する。広告主は、広告代理店に広告および販売促進の依頼を行い、広告主システム 1 0 は、最終的に決定したポリシー情報を広告代理店システム 2 0 へ送信し、広告代理店に対して広告作成料を支払う（ステップ A 3）。

【 0 0 4 1 】

広告代理店システム 2 0 は、広告主システム 1 0 から受信したポリシー情報にポリシー ID を割り当てて、そのポリシー情報とポリシー ID をサービスシステム 5 0 へ送信して登録する（ステップ A 4）。

【 0 0 4 2 】

広告代理店は、広告主からの依頼に基づいて、広告代理店システム 2 0 で多機能アイコンを用いて広告および商品の詳細情報や販売促進情報を作成または外注により作成し、広告代理店システム 2 0 は、その広告および販売促進情報を放送局システム 3 0 へ送信し、放送局に対して放送配信を依頼を行い、広告代理店は放送局に対して放送配信料を支払う（ステップ A 5）。

【 0 0 4 3 】

放送局システム 3 0 は、放送局が作成した番組とその番組の詳細情報に ID を割り当て、その番組 ID と詳細情報 ID と詳細情報をサービスシステム 5 0 へ送信し登録する（ステップ A 6）。そして、放送局が作成した番組、および広告代理店システム 2 0 から受信した広告および販売促進情報が、衛星 6 0 を介して放送局システム 3 0 が放送配信する（ステップ A 7）。

【 0 0 4 4 】

次に、衛星 6 0 を介して放送された番組もしくは広告および販売促進情報は、まず、ユーザ端末 4 0 の表示画面上に、例えば図 3 に示すような TV 広告と多機

能アイコンが表示される（ステップA8）。この場合、ユーザ端末40は例えば衛星放送TV受信機と仮定しているが、これに限らない。図3の例では、ユーザは音楽CDのTV広告を視聴している。

## 【0045】

TV広告を見て興味を持ったユーザは、例えばTVリモコンの決定キーを押すことにより表示画面上の「選択」ボタンを選択する（ステップA9）と、ユーザが興味を持ったTV広告に該当する多機能アイコンが、ユーザ端末40のプライベートページに記録され、かつ、ネットワーク100を介して該当する多機能アイコンIDをサービスシステム50へ送信する（ステップA10）。

## 【0046】

ユーザは、後日、任意の時間に、ユーザ端末40の電源を入れて多機能アイコンを閲覧するプライベートページを起動し、ユーザ端末40がユーザIDをサービスシステム50へ送信し、かつ、記録されている多機能アイコンIDをサービスシステム50との間で送受信することにより、ユーザ端末40内のプライベートページに記録されている多機能アイコンとサービスシステム50内の該当するユーザ専用のプライベートページに記録されている多機能アイコンとの同期をとる（ステップA11）。

## 【0047】

サービスシステム50は、ユーザ端末40内に記録されているすべての多機能アイコンIDとユーザIDとを関連付けた情報をデータベース化して管理し、多機能アイコンの機能使用料としてトランザクション処理毎に広告主システム10に対して課金処理を行う（ステップA12）。

## 【0048】

プライベートページの内容が、ユーザ端末40とサービスシステム50との間で同期がとれた後、図4に示すようなプライベートページのトップページが、過去に記録した多機能アイコン、ステップA11で記録された多機能アイコン、およびその他のサービスメニューとともにユーザ端末40の表示画面上に表示される（ステップA13）。

## 【0049】

ユーザはプライベートページのトップページ（図4）にて、所望の商品情報を有する多機能アイコンを選択し、ユーザIDとこの多機能アイコンに該当する多機能アイコンIDをユーザ端末40からサービスシステム50へ送信する（ステップA14）。

【0050】

サービスシステム50は、受信したユーザIDと多機能アイコンIDを基に、まず、ユーザIDに該当する顧客情報を検索し、この顧客情報と、ユーザIDと、多機能アイコンIDと、そのときの季節等の時期や時間帯などの外的情報とを入力情報とし、広告主が決定したポリシーを参照しつつ、ユーザ端末40がダウンロードする詳細情報の内容を決定する（ステップA15）。次に、サービスシステム50は、決定した詳細情報の内容に詳細情報IDを割り当てて、詳細情報IDと該当する多機能アイコンIDおよびユーザIDを管理する。

【0051】

サービスシステム50は、詳細情報IDに該当する割引額面が記載されたボタンや景品内容が記載されたボタン等の詳細情報のソフトウェア部品を、サービスシステム50内のユーザ専用のプライベートページの詳細情報画面上に図5に示すように掲載し、さらに多機能アイコンの詳細情報閲覧機能の使用料として広告主システム10に対してトランザクション処理毎に課金処理を行う（ステップA16）。

【0052】

ここで、ユーザが閲覧を希望した詳細情報が、放送局が作成した番組に関連する詳細情報である場合は、ステップA16で放送局に対して、多機能アイコンの詳細情報閲覧機能の使用料としてトランザクション処理毎に課金処理を行う。

【0053】

このようにして、顧客情報と、状況情報および広告主が決定したポリシーに従って配置がなされた詳細情報内容（図5）を、ユーザ端末40がダウンロードして画面に表示し閲覧または試聴する（ステップA17）。

【0054】

ここで、例えばCDの詳細情報の閲覧では、試聴等もできるが、その場でユー



ザがダウンロードした詳細情報に該当する商品に興味を持ち、図 5 に示すようなプライベートページの「予約」ボタン（この場合 CD の予約）を選択することにより、CD の予約をする（ステップ A 1 8）ことも可能である。さらに例えば、CD の予約者のユーザ端末 4 0 に対してサービスシステム 5 0 から、この CD と同一アーティストのコンサート情報が付加された多機能アイコンを、ネットワーク 1 0 0 を介して送信するような付加情報提供サービスも行い、この予約に対する成功報酬として広告主システム 1 0 へ課金処理を行う（ステップ A 1 9）。

## 【 0 0 5 5 】

後日、またはリアルタイムで、サービスシステム 5 0 は、放送を介して視聴者に提供された番組もしくは広告を視聴者が閲覧したという情報、または閲覧を希望したことを示す情報を、放送局システム 3 0、広告代理店システム 2 0 または広告主システム 1 0、あるいはその全てに対して送信し、マーケティング・データ提供サービスを行い、その効果測定料として放送局システム 3 0、広告代理店システム 2 0 または広告主システム 1 0 に対して課金処理を行う（ステップ A 2 0）。

## 【 0 0 5 6 】

放送局システム 3 0 は、サービスシステム 5 0 から受信したマーケティング・データを、番組の内容へフィードバックさせ、番組に関する詳細情報のポリシー情報の内容を再設定して最適化し、また広告主システム 1 0、および広告代理店システム 2 0 は、サービスシステム 5 0 から受信したマーケティング・データを、広告のポリシーへフィードバックさせ、広告のポリシーの内容を再設定して最適化する（ステップ A 2 1）。そして、再度、ステップ A 3 から繰り返す。

## 【 0 0 5 7 】

以上のように、本実施の形態によれば、ユーザからの放送された番組もしくは広告に対するアクセス、詳細情報に対する例えば試聴を希望するアクセス、予約するアクセス等の全てのアクセスがある毎に、即ち、販売促進の効果の測定に応じてポリシー情報を最適化していくので、そのユーザに関するポリシー情報の精度を高くしていくことができる。

## 【 0 0 5 8 】

【発明の効果】

第 1 の効果は、放送配信された番組もしくは広告の閲覧に関する情報を、プライバシーの問題なく、リアルタイムで測定できることである。

その理由は、放送を介して視聴者に提供される番組もしくは広告を、視聴者が閲覧したという情報、または閲覧を希望したことを示す情報を、ネットワーク上のサーバにリアルタイムで蓄積し、かつ匿名で処理できるようにしたためである。

【0059】

第 2 の効果は、購買層、顧客、時期および時間帯などの情報に対して、放送配信する番組の内容もしくは割引額面や景品などの販売促進内容を、プライバシーの問題なく、最適化でき、放送局は視聴率を増大させ、そして広告主は商品の販売促進の効果を増大させ販売促進費を削減できることである。

その理由は、上記第 1 の効果で得られる測定結果を、番組内容もしくは広告内容へフィードバックすることにより、番組もしくは広告の効果を最適化できるようにしたためである。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本発明の実施の形態による双方向型放送配信システムを示す構成図である。

【図 2】

本発明の実施の形態による双方向型放送配信システムの動作を示すフローチャートである。

【図 3】

ユーザ端末の表示画面上に表示された TV 広告と多機能アイコンの例を示す構成図である。

【図 4】

ユーザ端末の表示画面上に表示されたプライベートページのトップページの例を示す構成図である。

【図 5】

ユーザ端末の表示画面上に表示されたプライベートページの詳細情報内容の例

を示す構成図である。

【図 6】

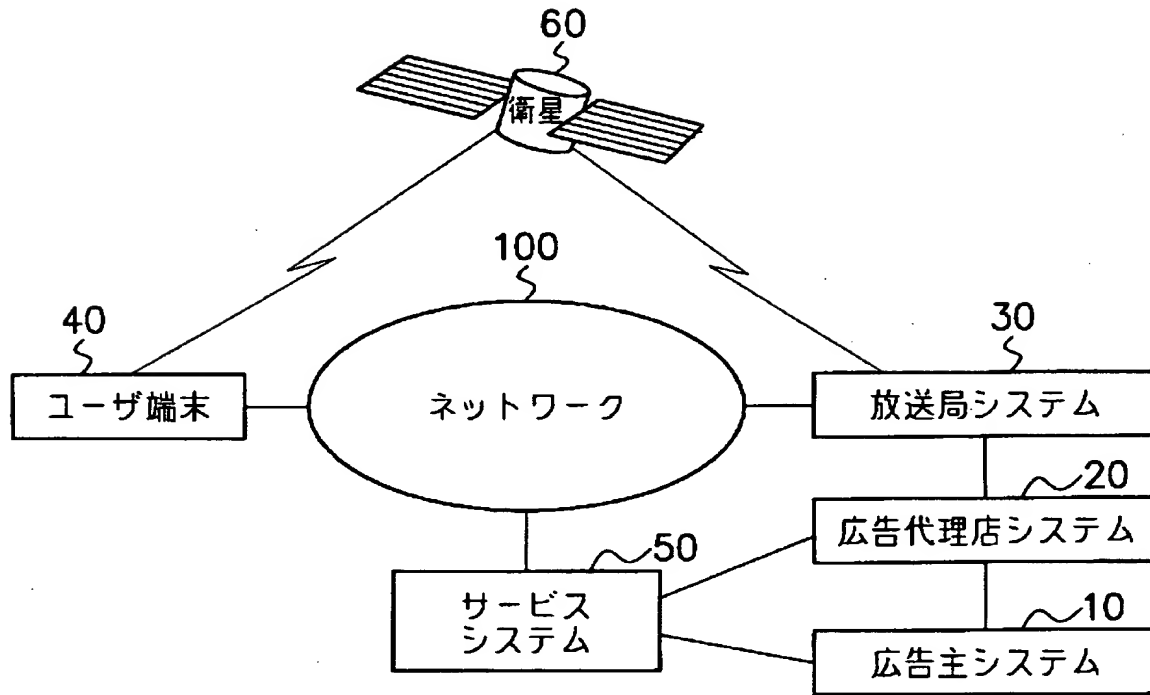
従来の広告の放送配信システムを示す構成図である。

【符号の説明】

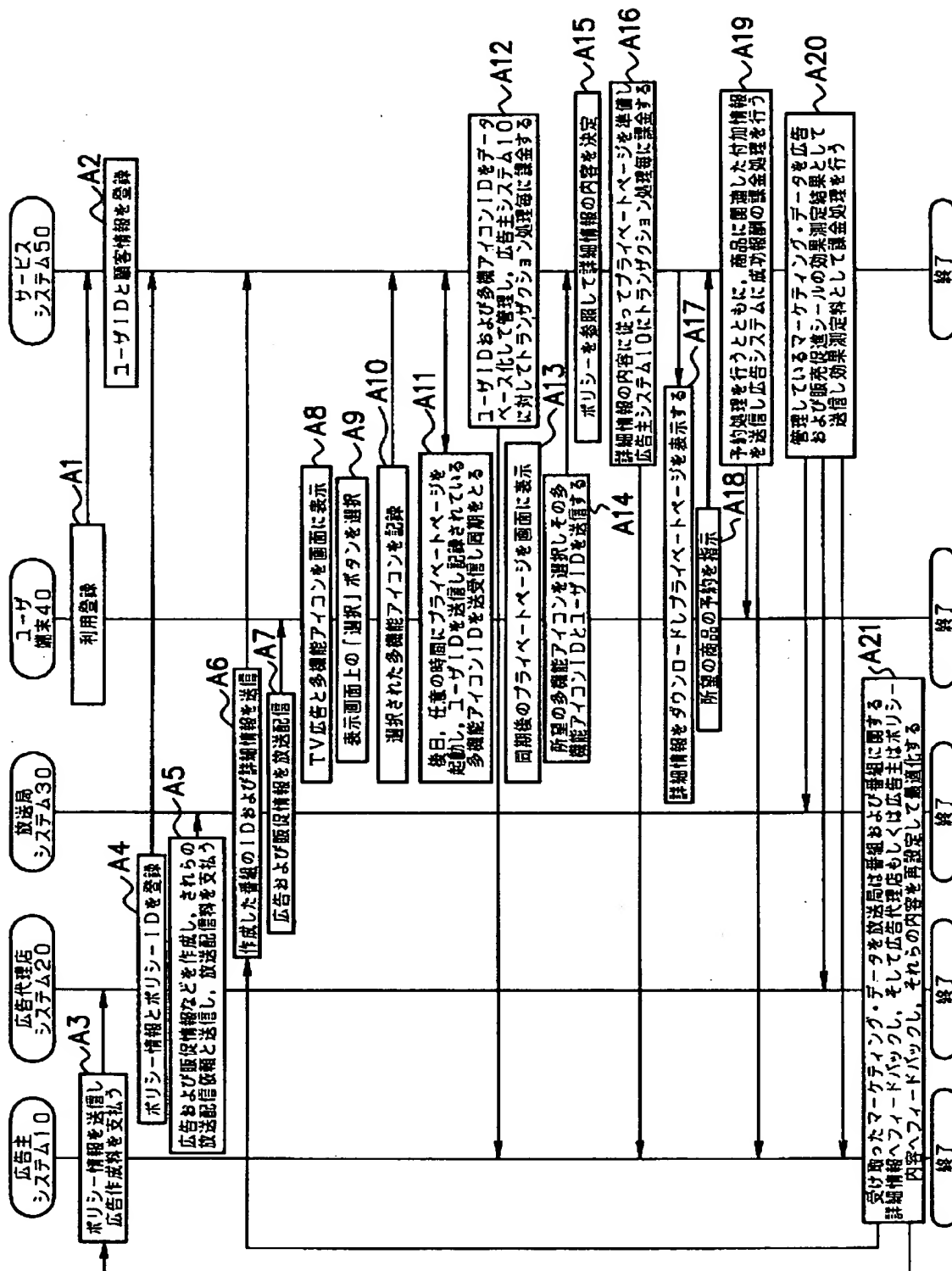
- 1 0 広告主システム
- 2 0 広告代理店システム
- 3 0 放送局システム
- 4 0 ユーザ端末
- 5 0 サービスシステム
- 6 0 衛星
- 1 0 0 ネットワーク

【書類名】 図面

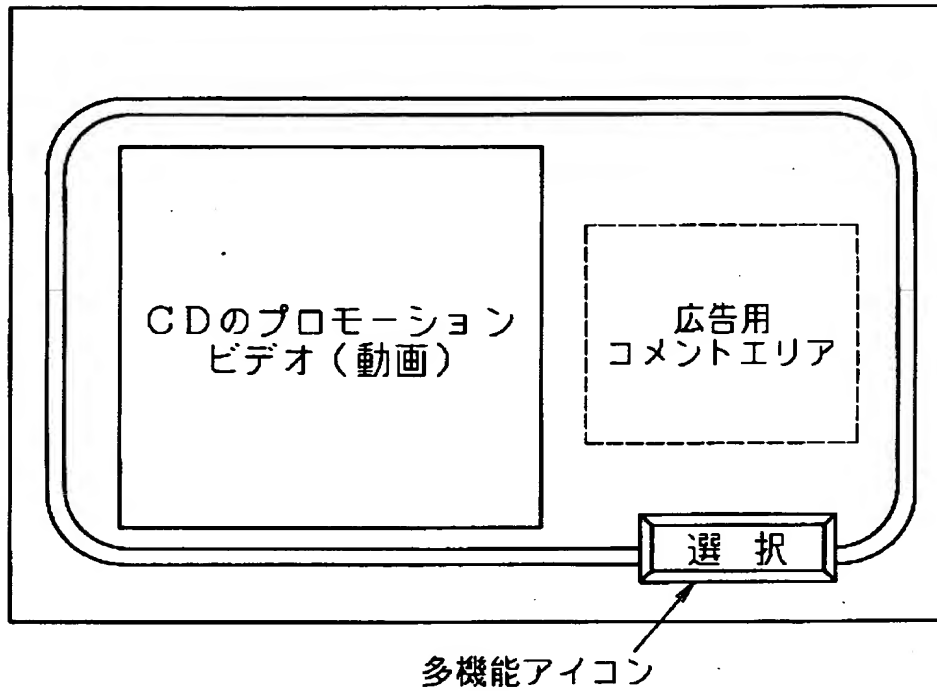
【図1】



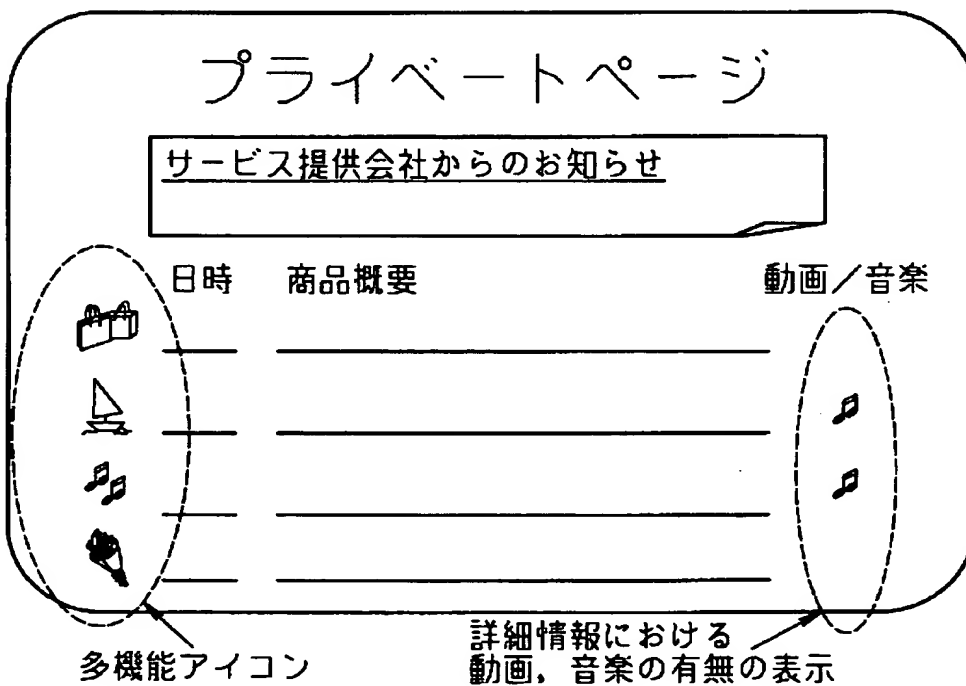
【図 2】



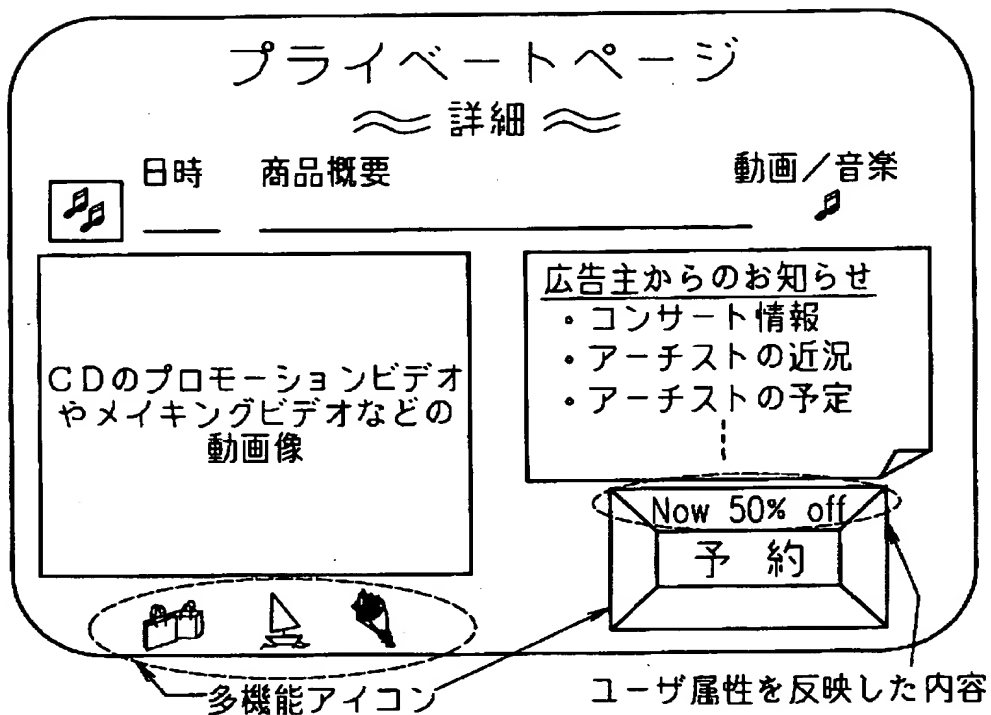
【図3】



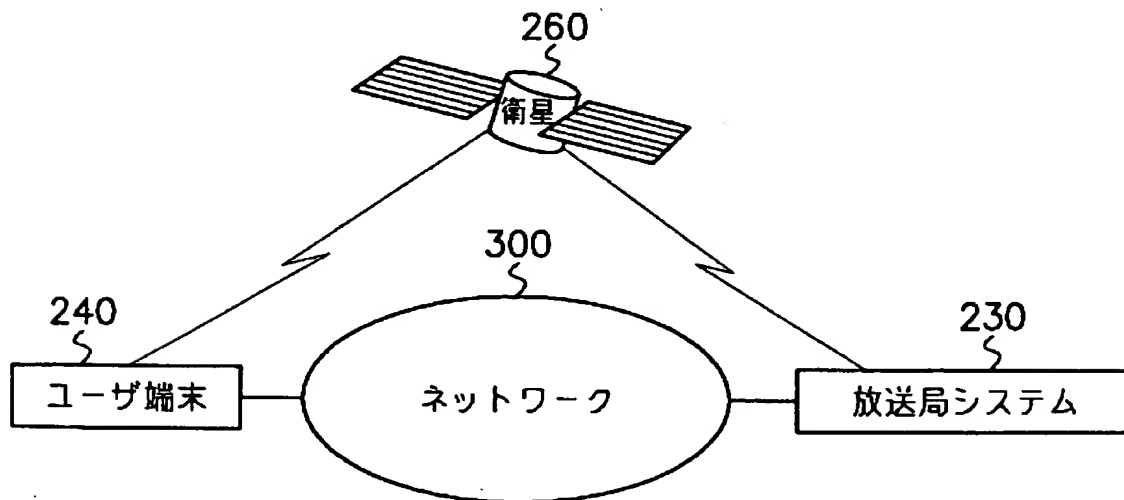
【図4】



【図5】



【図6】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 商品広告等を見たユーザからのアクセスに応じてそのユーザに対する販売促進の基準となる情報をリアルタイムで最適化できるようにする。

【解決手段】 広告代理店システム 2 0 は、ユーザの個人情報および他の外的な情報に基づいて販売促進の基準となるポリシー情報を作成し、放送システム 3 0 は番組、広告を放送する。ユーザ端末 4 0 は、受信した放送信号から商品に関する概略情報を選択し蓄積すると共に、選択したことをネットワーク 1 0 0 を介してサービスシステム 5 0 に送信する。この送信された情報と上記ポリシー情報とに基づいてそのユーザに対する詳細情報を作成する。ユーザが上記概略情報を閲覧し、それに基づいてアクセスすると、上記詳細情報をサービスシステム内のユーザ専用のプライベートページに掲載する。ユーザはそれを見て、試用や予約等を行う。上記選択、試用、予約するための各アクセスに応じて上記ポリシー情報を再設定し、最適化する。

【選択図】 図 1



出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000004237]

1. 変更年月日	1990年 8月29日
[変更理由]	新規登録
住 所	東京都港区芝五丁目7番1号
氏 名	日本電気株式会社